

# 社会的養護と子どもの人権

## — 子どもの育ちを支える福祉と法 —

### Foster Care and Children's Rights

2016年1月23日(土) 13:30~17:00 開場 13:15

場所 パルシェ 第2・3会議室

JR静岡駅 駅ビル「パルシェ」7F

子どもの福祉や子どもの育ちを真ん中において、養育者、専門家、行政など様々な人びとがともに支えるためにはどうしたらよいでしょうか。今回は「子どもの育ちを支える福祉と法」と題し、社会的養護のもとにある子どもの福祉を支える法的基盤について考えます。ぜひご参加ください。

#### プログラム

##### 第I部 基調講演

「社会的養護と子ども法」 13:30~14:30

棚村政行氏 (早稲田大学)

「社会的養護と未成年後見」 14:30~15:30

竹内俊一氏 (岡山未成年後見支援センターえがお)

##### 第II部 子どもの育ちを支える福祉と法

15時40分~16時40分

良知哲治氏 (静岡県中央児童相談所)

坂間多加志氏 (富士富士宮地区里親会)

萩原繁之氏 (静岡県弁護士会)

小澤さゆり氏 (静岡県司法書士会)

森田みさ氏 (宮城県司法書士会)

白井千晶 (静岡大学)

第III部 総合シンポジウム 16:40~17:00

基調講演演者、パネリスト

フロアディスカッション

主催 静岡大学人文社会科学部

協力 静岡大学地域社会文化研究ネットワークセン

ター、静岡県弁護士会、静岡県司法書士会、静岡

県里親連合会、静岡市里親家庭支援センター、静岡

岡市里親会

後援 静岡県

参加費：無料

企画・コーディネート・司会

白井千晶 (静岡大学人文

社会科学部 社会学科)

申込

<http://kokucheese.com/event/index/337417/>

(上記QRコードからもアクセス可 先着順90名)

問い合わせ 白井千晶 [shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp](mailto:shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp)



## 演者紹介

**棚村政行** 早稲田大学法学部教授、弁護士。専門は家族法、こども法。早稲田大学併設の法律事務所、早稲田大学リーガル・クリニック所属（法テラス指定相談所）。主著に『子どもと法』、『面会交流と養育費の実務と展望—子どもの幸せのために』他多数。

**竹内俊一** NPO法人岡山未成年後見支援センターえがお代表理事、弁護士。全国権利擁護支援ネットワーク副代表、岡山高齢者・障害者権利擁護ネットワーク懇談会代表、岡山県児童虐待対応スーパーバイザー。

**良知 哲治** 静岡県中央児童相談所育成第一班長を経て、2014年度より同児童相談所 育成課長

**坂間多加志** ふじ虹の会（富士・富士宮地区の里親会）会長。静岡県里親連合会副会長。2008年養育里親認定。社会福祉士。これまでに8人のこどもを家庭に迎え入れ、現在は2児の父。

**萩原繁之** 弁護士。元静岡県弁護士会副会長、元静岡県弁護士会子どもの権利委員会委員長、元日弁連子どもの権利委員会委員。

**小澤さゆり** 静岡県司法書士会。現在、司法書士として未成年後見人を務めている。

**森田みさ** 宮城県司法書士会未成年後見委員会担当理事。日本司法書士会連合会市民の権利擁護推進室子どもの権利擁護部会委員。公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート宮城支部長。

**白井千晶** 静岡大学人文社会科学部准教授（家族社会学、医療社会学）。養子と里親を考える会理事・編集委員、全国養子縁組団体協議会代表理事。2015年度より静岡・社会的養護下の子どもの権利擁護に関する協同勉強会主宰。

### 静岡・社会的養護下における子どもの権利擁護に関する協同勉強会

子どもの育ちと福祉のために、多職種が学び、交わり、つながることを目的に、静岡県内で2015年度から始まる。

勉強会の参加者は、社会的養護下の子どもの養育者（里親、ファミリーホーム、児童養護施設）、養育者の支援職（里親家庭支援センター、里親支援員）、司法家（弁護士、司法書士）、行政（児童相談所、県職員）、福祉専門職（社会福祉士、成年後見人でもある高齢者福祉施設職員）、メディア等。

第1回のテーマは「未成年後見」、講師は未成年後見人を務める司法書士、小澤さゆり氏（静岡県司法書士会）。第2回のテーマは「親権の一時停止」、講師は静岡県富士児童相談所課長、鈴木啓一氏。第3回として本シンポジウム「社会的養護と子どもの人権—子どもの育ちを支える福祉と法—」を開催。

勉強会、シンポジウムへの皆さまのご参加をお待ちしています。